

## 2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士学科	科目区分	専門分野	授業の方法	演習
科目名	日常生活活動学	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対象学年	昼間部2年生	学期	後期	教室名	802/ADL
担当教員	改發 友貴				
<b>実務経験とその関連資格</b>	<p>【実務経験】 作業療法士として、身体障害領域の病院で、急性期リハビリ、回復期リハビリ、外来リハビリを有する病院にて9年間勤務。 主に、脳血管疾患や上肢骨折後の日常生活動作訓練を実施。 大阪府がんのリハビリテーション研修会終了。</p> <p>【資格】 福祉住環境コーディネーター2級。</p>				
《授業科目における学習内容》					
ICFの構成要素を基本とし、生活動作の工程・手順を分析し評価していきます。 実習や臨床の場につながることを意識して講義をすすめていきます。 演習を通してグループワークを取り入れていきます。					
《成績評価の方法と基準》					
定期試験:80% 小テスト:20%					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
日常生活活動・社会生活行為学 医学書院					
《授業外における学習方法》					
教科書を参考に講義を行いますので、予習や復習をしてください。					
《履修に当たっての留意点》					
自分自身で生活をする事を意識して講義に取り組んでください。 グループワークを用いて講義を進めるので積極的に話し合いに参加してください。					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	日常生活活動について理解できる。	教科書	授業範囲の教科書を読む。	
	各コマにおける授業予定	授業オリエンテーションの実施(授業計画の説明)			
第2回	授業を通じての到達目標	作業療法士とADL支援について説明できる。	教科書	授業範囲の教科書を読む。	
	各コマにおける授業予定	自分自身の生活について説明・グループワーク			
第3回	授業を通じての到達目標	ADL評価の種類を知る。 FIM(機能的自立度評価法)について説明できる。	教科書	授業範囲の教科書を読む。	
	各コマにおける授業予定	ADL評価の種類とFIMの概要について グループワークを実施			
第4回	授業を通じての到達目標	ADL評価の種類を知る。 FIM(機能的自立度評価法)について説明できる。	教科書	授業範囲の教科書を読む。	
	各コマにおける授業予定	FIMの運動項目について			
第5回	授業を通じての到達目標	ADL評価の種類を知る。 FIM(機能的自立度評価法)について説明できる。	教科書	授業範囲の教科書を読む。	
	各コマにおける授業予定	FIMの認知項目について			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	日常生活動作の工程について説明できる。	教科書	授業範囲の教科書を読む。
	各コマにおける授業予定	ADLの工程と作業療法支援についてグループワーク		
第7回	授業を通じての到達目標	基本動作の工程・手順、支援について説明できる。	教科書 白衣・ジャージ	授業範囲の教科書を読む。
	各コマにおける授業予定	実技を通して基本動作の手順を実施		
第8回	授業を通じての到達目標	基本動作の工程・手順、支援について説明できる。	教科書 白衣・ジャージ	授業範囲の教科書を読む。
	各コマにおける授業予定	実技を通して基本動作の手順を実施		
第9回	授業を通じての到達目標	基本動作の工程・手順、支援について説明できる。	教科書 白衣・ジャージ	授業範囲の教科書を読む。
	各コマにおける授業予定	実技を通して移乗動作の方法を実施		
第10回	授業を通じての到達目標	食事動作の工程について理解できる。	教科書	授業範囲の教科書を読む。
	各コマにおける授業予定	食事動作の手順や作業療法支援についてグループワーク		
第11回	授業を通じての到達目標	食事動作の工程について理解できる。	教科書	授業範囲の教科書を読む。
	各コマにおける授業予定	食事動作の手順や作業療法支援についてグループワーク		
第12回	授業を通じての到達目標	整容動作の工程について理解できる。	教科書	授業範囲の教科書を読む。
	各コマにおける授業予定	整容動作の手順や作業療法支援についてグループワーク		
第13回	授業を通じての到達目標	整容動作の工程について理解できる。	教科書	授業範囲の教科書を読む。
	各コマにおける授業予定	整容動作の手順や作業療法支援についてグループワーク		
第14回	授業を通じての到達目標	更衣動作(上衣・下衣)の工程について理解できる。	教科書 衣類	授業範囲の教科書を読む。
	各コマにおける授業予定	更衣(上衣)動作の手順や作業療法支援についてグループワーク		
第15回	授業を通じての到達目標	更衣動作(上衣・下衣)の工程について理解できる。	教科書 衣類	授業範囲の教科書を読む。
	各コマにおける授業予定	更衣(下衣)動作の手順や作業療法支援についてグループワーク		

## 2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演習
科 目 名	日常生活活動学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	昼間部2年生		学 期	後期	教室名	802/ADL
担 当 教 員	改發 友貴	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
ICFの構成要素を基本とし、生活動作の工程・手順を分析し評価していきます。 実習や臨床の場につながることを意識して講義をすすめていきます。 演習を通してグループワークを取り入れていきます。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験:80% 小テスト:20%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
日常生活活動・社会生活行為学 医学書院						
《授業外における学習方法》						
教科書を参考に講義を行いますので、予習や復習をしてください。						
《履修に当たっての留意点》						
自分自身で生活をする事を意識して講義に取り組んでください。 グループワークを用いて講義を進めるので積極的に話し合いに参加してください。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 16 回	授業を 通じての 到達目標	排泄動作の工程について理解できる。		教科書	授業範囲の教科書を読む。	
	各コマに おける 授業予定	排泄動作の手順や作業療法支援についてグループワーク				
第 17 回	授業を 通じての 到達目標	排泄動作の工程について理解できる。		教科書	授業範囲の教科書を読む。	
	各コマに おける 授業予定	排泄動作の手順や作業療法支援についてグループワーク				
第 18 回	授業を 通じての 到達目標	入浴動作の工程について理解できる。		教科書	授業範囲の教科書を読む。	
	各コマに おける 授業予定	入浴動作の手順や作業療法支援についてグループワーク				
第 19 回	授業を 通じての 到達目標	入浴動作の工程について理解できる。		教科書	授業範囲の教科書を読む。	
	各コマに おける 授業予定	入浴動作の手順や作業療法支援についてグループワーク				
第 20 回	授業を 通じての 到達目標	講義の振り返りと確認テスト		教科書	授業範囲の教科書を読む。	
	各コマに おける 授業予定	小テストの実施				

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	授業を通じての到達目標	家事動作の工程について理解できる。	教科書	授業範囲の教科書を読む。
	各コマにおける授業予定	家事動作の工程や作業療法支援についてグループワーク		
第22回	授業を通じての到達目標	家事動作の工程について理解できる。	教科書	授業範囲の教科書を読む。
	各コマにおける授業予定	家事動作の工程や作業療法支援についてグループワーク		
第23回	授業を通じての到達目標	脳血管疾患のADL支援について理解できる。	教科書	授業範囲の教科書を読む。
	各コマにおける授業予定	事例を通して作業療法支援やグループワーク		
第24回	授業を通じての到達目標	事例検討を通して日常生活動作についての内容を深める①	教科書	授業範囲の教科書を読む。
	各コマにおける授業予定	事例を通して作業療法支援やグループワーク		
第25回	授業を通じての到達目標	事例検討を通して日常生活動作についての内容を深める②	教科書	授業範囲の教科書を読む。
	各コマにおける授業予定	事例を通して作業療法支援やグループワーク		
第26回	授業を通じての到達目標	事例検討を通して日常生活動作についての内容を深める③	教科書	授業範囲の教科書を読む。
	各コマにおける授業予定	事例を通して作業療法支援やグループワーク		
第27回	授業を通じての到達目標	事例検討を通して日常生活動作についての内容を深める④	教科書	授業範囲の教科書を読む。
	各コマにおける授業予定	事例を通して作業療法支援やグループワーク		
第28回	授業を通じての到達目標	福祉用具と住宅改修について理解できる。	教科書 福祉用具	授業範囲の教科書を読む。
	各コマにおける授業予定	福祉用具の種類を知る		
第29回	授業を通じての到達目標	福祉用具と住宅改修について理解できる。	教科書 福祉用具	授業範囲の教科書を読む。
	各コマにおける授業予定	福祉用具(車椅子・杖)を用いて支援・介助方法を知る		
第30回	授業を通じての到達目標	ADLについての理解。まとめ・振り返り	教科書	第1回からの講義を振り返っておいてください。
	各コマにおける授業予定	振り返りを通して確認テストを実施		